

友竹正則
にほん



友竹正則／バリトン

昭和30年の毎日音楽コンクールに入賞後、数々の演奏会、オペラに出演して今日の地位を固めている。なによりも日本の歌を歌うことに意欲をもつ一方、ドイツリートに対する造詣も深い。ラジオ・テレビの番組では、誰にでも親しめる人柄で、全国の視聴者に親しまれ、かつてのレギュラー番組に「歌のおじさん」「お母さん教室」があり、現在は「NHK国際放送」「ドレミファ船長」「すてきなママ」などにレギュラー出演している。



伊藤京子／ソプラノ

49年N響定期「フィデリオ」(演奏会形式)のマルチエリーナでデビュー。その後、声質の美しさ、歌のうまさ、高度の演技力を持ち我が国ソプラノ界の第一人者といわれる。

これまで、N響をはじめ国内主要交響楽団との多くの協演があり、オペラでは51年「トウランドット」のリユートとしてデビュー、あと十指に余るレパートリーを作り、バッハ、モーツァルトの研究に特に力を入れる一方、日本歌曲、ミュージカル等のレパートリーもひろく、多方面で活躍している。62年3月より渡欧、ウィーンをはじめ、ザルツブルグ、バイロイト、ミュンヘン、ローマ、フィレンツェ、ヴェローナ等の楽都をめぐり、8月末に帰国。

三浦洋一／ピアノ

高度のテクニックと豊かな音楽性の持主で特に注目されています。バッハ、シューマン、ブラームスの研究に力を入れまた近代曲にもそれに劣らぬ関心を示しています。声楽の伴奏としてもすぐれた素質を表わし、誠に貴重な存在です。

と き / 1月26日 (火)